

# 衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会ニュース

平成 28. 3. 30 第 190 回国会第 5 号

3 月 30 日（水）、第 5 回の委員会が開かれました。

## 1 理事の補欠選任

- ・理事の補欠選任を行いました。

理事 伊藤 忠彦君（自民）（理事奥野信亮君今 30 日委員辞任につきその補欠）

## 2 議案の撤回許可に関する件

- ・公職選挙法及び日本国憲法の改正手続に関する法律の一部を改正する法律案（黒岩宇洋君外 3 名提出、第 189 回国会衆法第 41 号）の撤回を許可することに決しました。

## 3 公職選挙法の一部を改正する法律案起草の件

- ・平沢勝栄君外 3 名（自民、民進、公明）から、起草案を成案とし委員会提出の法律案として決定すべしとの動議が提出され、提出者逢坂誠二君（民進）から趣旨説明を聴取しました。
- ・提出者逢坂誠二君（民進）及び黒岩宇洋君（民進）並びに政府参考人に対し発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。（賛成一自民、民進、公明、共産、おおさか）

## 4 地方議会議員の選挙における選挙運動用ビラの頒布解禁に関する件

- ・平沢勝栄君外 4 名（自民、民進、公明、おおさか）から提出された地方議会議員の選挙における選挙運動用ビラの頒布解禁に関する件の決議案について、提出者平沢勝栄君（自民）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。（賛成一自民、民進、公明、共産、おおさか）

（発言者及び主な発言内容）

### 塩川 鉄也君（共産）

- ・今回の改正による日本人船員が 2 名以下の場合の洋上投票において、投票管理者及び投票立会人が置けず不正防止が十分にできるか懸念されるが、新たな不正防止策を設けるのか、動議提出者の見解を伺いたい。
- ・外出が困難な有権者の投票権行使を確保するために諸外国で行われている巡回投票制度を導入することについて、動議提出者の見解を伺いたい。
- ・地方議会議員の選挙における選挙運動用ビラの頒布解禁を本起草案に盛り込まなかった理由について、動議提出者の見解を伺いたい。